

Bulletin  
of  
Junior  
College  
Library  
Association

私立短期大学図書館協議会

# 会報

I S S N 0 3 8 9 - 4 4 5 2

発行者：毛利和弘  
発行所：私立短期大学図書館協議会  
〒330-8545 さいたま市大宮区吉敷町2-5  
国際学院埼玉短期大学附属図書館内  
電話 048-641-7468

2008. 2 No. 62

## 平成19年度 臨時全国理事会

会 長 毛利 和弘（亜細亜大学・亜細亜大学短期大学部図書館）  
事務局 薮島千枝子（国際学院埼玉短期大学附属図書館）  
会 計 小野 恵子（文化女子大学図書館）

会報＝近畿地区 紀要＝九州地区 研修＝東海北陸地区

## 私立短期大学図書館協議会

## 平成19年度臨時全国理事会議事録

日 時 平成19年10月31日(水)13:30～17:00

場 所 東京ガーデンパレス

出席者：本 部 亜細亜（毛利）  
国際学院（薮島）  
文化女子（小野）

地区理事

[北海道] 北海道武蔵（木村）  
[関東甲信越] 東京農業（伊藤）  
[東海・北陸] 北陸学院（高島）  
[近畿] 大阪キリスト（岩見）  
[中国・四国] 松山（高橋）  
[九州] 精華女子（高橋・福島）

欠 席：地区理事 [東北] 聖園学園

### 1. 開会の辞

司会薮島氏（国際学院）が、議事の進行を行った。

### 2. 会長挨拶

毛利会長より平成19年度臨時全国理事会を開催するにあたっての挨拶があった。

### 3. 平成19年度 各地区の中間事業報告

各地区理事から、配布資料に基づいて平成19年度の会勢や事業の中間報告年度の報告があった。

- ①北海道地区
- ②東北地区（欠席）
- ③関東甲信越地区

- ④東海・北陸地区
- ⑤近畿地区
- ⑥中国・四国地区
- ⑦九州地区

#### 4. 協議事項

##### 1) 『短期大学図書館研究』について(紀要)

- ①四国・中国地区理事から地区協議会の運営について、四国・中国地区協議会の運営状態を資料に基づいて検討の提案があった。

協議の結果は、協議事項4) 参照

- ②『短期大学図書館研究』の賛助会員の広告掲載及び会費請求について

紀要担当者から、広告掲載のために賛助会員企業に独自に交渉しなければならないことは、かなりの業務負担となっているので改善できないかとの提案があった。

協議の結果、賛助会員企業については、できるだけ担当者ごとに交渉せず、本部交渉できるものは本部で行い、賛助会費請求を定型化することとなった。なお、地元企業については、担当館の努力にゆだねることとなった。

27号の当面の対処は、従前どおり年度始めに、賛助会費を請求するときに『短期大学図書館研究』の広告欄に名前が掲載される旨を伝えたいうえ、請求することとなった。以降の号については、定型化できる業者については、本部が行うこととした。

- ③『紀要』の編纂について

編纂の省力化のためには、編纂マニュアルのようなものが必要ではないかとの提案があった。協議した結果、前回の理事会で確認された(全国研修会講演・地区研修・セミナー・報告等、講師に依頼する時点で原稿化も合わせ

て依頼する、原稿はデジタル資料とし校正は著者校正とする等、※以下参照) ことを再確認し、マニュアル原案を現在の担当者が作成したうえ、会長に送り、マニュアルを作成することとなった。

※実務研究や学問の発表の場としての研究誌である。

※特集テーマを決めず、集まった原稿から考えても良い。

なお、担当者から原稿締め切りが早すぎるとの指摘があり、検討した結果下記のように決まった。

投稿申込み締め切り：9月30日

原稿提出締め切り：11月30日

入稿：翌年1月

刊行：3月

投稿：各地区から2名以上の投稿を出す努力をするがこだわらない。

##### 2) 本部『会報』について

- ①担当地区より、第62号の原稿依頼をメールでも行っている旨の報告があった。

なお、前回理事会で確認された下記の件についても再確認された。

・編纂省力化 MM(メールマガジン)化

・内容構成

全国と各地区の会勢・トピックス等  
「予告」・「報告」・「記録」

文字情報を中心にしたシンプルなもの

- ②加盟館からペーパー(冊子)希望があった場合は、プリントアウトし、担当館が発送することを確認した。

- ③OG・OBへの『会報』の送付については、メーリングでよいか、冊子のほ

うがよいか希望をうかがうこととした。  
扱いは、担当館が行う。

### 3) ホームページ及びメーリングリストについて

①毛利会長から、資料に基づいて「私立短期大学図書館協議会メーリングリスト運用マニュアル(案)」が提案された。協議の結果、追加・修正が以下のようになった。

①原則加盟館以外の方のコピー、転送することは、禁止とする。

②他のメールからきたものを転送するときは、元のメール先の承諾が必要である。

③メールアドレスの変更・転送の時は、地区理事に連絡し、地区理事から本部事務局に伝え、本部事務局が業者に変更連絡をする。

メーリングリスト運用マニュアル(案)を修正後、各地区理事に電子メールで伝え、期限を設け再確認することとなった。

②各地区が発行している会報の原稿を協議会HPに掲載可能か否かについて質問があり、掲載可能であることが確認された。

### 4) 地区協議会運営の見直しについて

中国・四国地区から改めて地区協議会の在り方について提案がなされた。

協議の結果、四国・中国地区協議会の総会に、以下の内容を提案して承認を受けてからさらに検討を行っていくことになった。

①従前どおり、四国・中国地区とする。

②四国・中国地区を他の地区に吸収合併し6ブロックにする。

☞九州・四国地区と中国地区・近畿

地区にする

具体案：

高知・徳島・香川・岡山・島根・鳥取は、近畿地区に、愛媛・広島・山口は九州地区に……

③四国地区と中国・近畿地区に区分し、6ブロックにする。

### 5) 協議会のあり方

高島理事より、協議会の在り方について提案があった。

①明確な目標を持った協議会としてはどうか。具体提案として

・全国研修会は、図書館の質を高めることを目標にしたテーマで一貫開催する。

例：利用教育・利用サービスに関すること

☞レファレンスサービスやワークショップなど(過去例：利用教育のワークショップ、参考業務と書誌)

・統一テーマであれば、講師の手配も本部で協力できる。

・会場は、全国のガーデンパレスを活用する。(開催がしやすくなる)

☞検討の結果、できるかぎり提案に沿って全国研修会を企画することとなったが、すでにテーマ候補が出ているので、再提案してみることもあった。

②協議会運営を行うために、常任理事を置く。

☞過去の協議会本部には、常任理事が複数おり、会報・全国研修会等を担当していたが、人材登用に無理があり、関東甲信越地区の幹事と合同で行うことになった経緯に

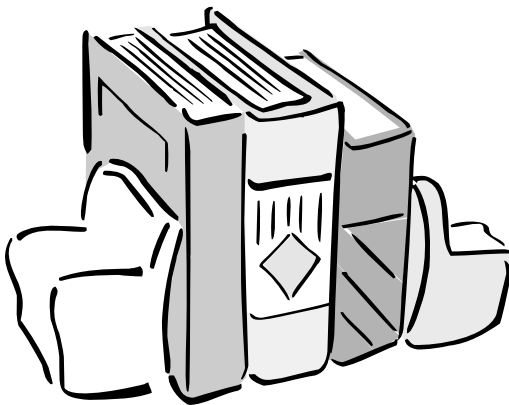
ついて会長から説明があり、結論は出せなかった。

③幹事校等の当番制については各地区で内規をつくっておく。

☞ない地区に関しては、努力してもらおうこととなった。

6) 外部倉庫保管(継続)資料について本部から、業者(カルチャージャパン)の保管状態の説明があった。協議の結果、以下のようになった。

- ・同じ資料の保管については、5冊くらいを保管分とし、ほかは、希望者に配るかまたは廃棄する。
- ・全国研修会等で利用希望者に配布する。
- ・私立短期大学図書館総覧(1996年)は全国研修会を待たずに5冊くらい残して廃棄とする。



## 事務局報告

〈会勢〉 平成19年12月10日現在  
北海道地区13、東北地区17、関東甲信越地区72、東海・北陸地区23、近畿地区42、中国・四国地区17、九州地区21

合計 205館

### 〈加盟館〉

ヤマザキ動物介護短期大学図書情報センター  
(関東甲信越地区)

### 〈会議〉

平成19年度臨時全国理事会

日時：平成19年10月31日(水)

場所：東京ガーデンパレス

出席者：

本部 会長

毛利 和弘

(亜細亜大学・亜細亜大学短期大学部図書館)

本部事務局

薮島 千枝子

(国際学院埼玉短期大学附属図書館)

本部会計

小野 恵子 (文化女子大学図書館)

北海道地区

木村 修一

(北海道武蔵女子短期大学図書館)

関東甲信越地区

伊藤 富士子 (東京農業大学図書館)

東海・北陸地区

高島 涼子 (館長)

(北陸学院短期大学ヘッセル記念図書館)

近畿地区

岩見 朗代

(大阪キリスト教短期大学図書館)

中国・四国地区

高橋 尚美 (松山短期大学図書館)

## 九州地区

高橋 哲郎 (館長)  
(精華女子短期大学附属図書館)  
福島 裕子  
(精華女子短期大学附属図書館)

会報担当 [No. 61~No. 64] 近畿地区

森宗 麗子  
(大阪薫英女子短期大学図書館)

紀要担当 [No. 27] 九州地区

福島 裕子  
(精華女子短期大学附属図書館)

紀要担当 [No. 28] 九州地区

西 眞知子  
(鹿児島純心女子短期大学図書館)

研修担当 [平成20年度] 東海・北陸地区

鈴木 明日香 (名古屋短期大学図書館)

## 議 事：

## 1. 報告事項

1) 各地区の中間事業報告  
(各地区理事：資料参照)

- ①北海道地区
- ②東北地区 (欠席)
- ③関東甲信越地区
- ④東海・北陸地区
- ⑤近畿地区
- ⑥中国・四国地区
- ⑦九州地区

## 2. 協議事項

- 1) 『短期大学図書館研究』について  
(紀要)
- 2) 本部『会報』について
- 3) ホームページ及びメーリングリストについて
- 4) その他

## 〈会 議〉

## 平成19年度業務担当者連絡会議

日 時：平成19年12月13日(木)～14日(金)

場 所：東京ガーデンパレス

## 出席者：

本部 会長  
毛利 和弘 (亜細亜大学図書館)  
本部事務局  
薮島 千枝子  
(国際学院埼玉短期大学附属図書館)  
本部会計  
小野 恵子 (文化女子大学図書館)

## 議 事：

1. 出席者自己紹介
2. 報告事項
  - 1) 会勢
  - 2) 平成19年度中間会計報告
3. 協議事項
  - 1) 会報について
  - 2) 紀要について
  - 3) 全国研修会について
  - 4) その他

〈今後の予定〉

- 平成20年度全国理事会及び総会  
開催予定：平成20年5月22日(木)～23日(金)  
会場予定：日本図書館協会会議室

## 〈本部役員会記録〉

この会議は、関東甲信越地区協議会幹事会と同日開催。

- 第1回 平成19年5月18日(金)  
会場：東京ガーデンパレス
- 第2回 平成19年7月10日(火)  
会場：東京農業大学図書館
- 第3回 平成19年8月8日(水)  
会場：東京農業大学図書館
- 第4回 平成19年9月27日(木)  
会場：東京農業大学図書館
- 第5回 平成19年11月16日(金)

- 会場：東京農業大学図書館  
 第6回 平成20年1月10日(木)  
 会場：東京農業大学図書館  
 第7回 平成20年3月 開催予定

当者にふさわしい指導技法の習得を目指す。「研修会要項」は他組織（私立大学図書館の幹事館、専門図書館、高校図書館事務局）にも案内した。

## 地区活動報告

### 〈北海道地区〉

#### 1. 第2回役員会（紙上）

- 日程：平成19年7月2日(月)～6日(金)  
 内容：平成19年度地区研修会骨子（案）について審議した。各役員館宛メールを送信、研修会骨子（案）についての意見・修正案等を聞く。

#### 2. 平成19年度研修会報告

- 日程：平成19年8月29日(水)  
 会場：北海道武蔵女子短期大学附属図書館  
 参加者：30名（加盟館9館13名 大学図書館4館8名 専門図書館6館9名）  
 交通費の補助：  
 札幌市以外から参加する加盟館には、JR往復料金（特急券含む）を1名に限り支給した。（昨年と同様）  
 テーマ：

「図書館員の専門性を高める経営戦略～図書館利用教育の指導法と指導教材の研究」

「図書館員の専門性を高める経営戦略」を平成19年度と平成20年度の統一テーマに据えて北海道地区短期大学図書館員の専門性向上の足がかりとなる研修プログラムを組む。平成19年度は図書館利用教育の「指導法」に焦点を当て、各館の事例や教材に学びながら、指導サービス担

#### 内 容：

(1)基調講演「学校図書館における情報リテラシー能力の育成とパスファインダーの活用」

成田康子氏（札幌月寒高等学校）、  
 山家亜紀子氏（札幌静修高等学校）

両氏は石狩管内高等学校図書館司書業務担当者研究会（司短研）設立時からのメンバー。今年、「組織的な研究活動による基礎的実務能力と専門的知識の獲得及び“パスファインダー”によるメディア活用能力の育成、図書館利用指導の実践」が評価され、第37回「学校図書館賞」を受賞した。

(2)指導サービスの事例報告とデモンストラーション

図書館オリエンテーション、図書館ツアー、ゼミ向けガイダンスなどの実践から、指導法のポイントや練習問題、指導教材などを切り出して、その一部を実演した。

(ア)幼児教育学科1年を対象とした文献探索講座（事例報告）

（釧路短期大学）

(イ)文献調査するには～レポート・論文作成のための情報収集

（拓殖大学北海道短期大学）

(ウ)図書館ツアーでのOPAC検索指導（北海道武蔵女子短期大学）

(エ)専門ゼミ向け情報探索講座の動機付けを高める指導展開～“情報を探す三つの方法”を用いて

（北海道武蔵女子短期大学）

### 3. 第49回北海道図書館大会

日 程：平成19年9月4日(火)～5日(水)  
 場 所：ホテルライフオーツ札幌  
 主 催：北海道立図書館、北海道図書館連絡会議  
 内 容：二日目の〈情報交換〉にて、「私立短期大学図書館の動き」と題して北海道地区事務局担当の木村から発表した。読書ニーズを掘り起こす「読書支援」に取り組む図書館が出てきたこと、学生による図書委員や図書館ボランティアを組織して図書館サービスに対する相乗効果を生み出す試みがなされていることなどについて情報を提供した。



[北海道地区]



## 〈東北地区〉

### 平成19年度 東北地区協議会総会・研修会

日 時 平成19年10月19日(金)  
 13:00～16:40  
 場 所 ホテルメトロポリタン秋田  
 4階「けやき」の間  
 参加者 10館 17名 委任状提出 7館

#### 1. 総 会

議 題：①平成18年度活動報告  
 ②平成18年度決算報告  
 ③平成18年度監査報告  
 ④平成19年度事業計画・予算  
 ⑤平成19年度全国理事会報告  
 ⑥平成19年度全国総会・30周年記念式典報告  
 ⑦その他：東北地区次期理事館等の確認など

#### 2. 研修会

テーマ：情報デザイン発想で図書館を変える  
 —コミュニティの視点からの実践と考察  
 講 師：渡辺 保史（わたなべ・やすし）



[東北地区]

## 〈関東・甲信越地区〉

### 1. 幹事会

#### ①平成19年第2回合同幹事会

日 時：平成19年7月10日(火)

14:00～17:00

場 所：東京農業大学図書館

議 事：

- ・平成19年地区研修会について
- ・ホームページ作成について
- ・地区理事からの質問状について

#### ②平成19年第3回合同幹事会

日 時：平成19年8月8日(水)

14:00～17:00

場 所：東京農業大学図書館

議 事：

- ・平成19年地区研修会について
- ・ホームページ作成について

#### ③平成19年第4回合同幹事会

日 時：平成19年9月27日(木)

14:00～17:00

場 所：東京農業大学図書館

議 事：

- ・平成19年地区研修会について
- ・ホームページ作成について
- ・次期幹事校選出について

#### ④平成19年第5回合同幹事会

日 時：平成19年11月16日(金)

14:00～17:00

場 所：東京農業大学図書館

議 事：

- ・平成20、21年度担当幹事館業務役割分担
- ・ホームページ作成、メーリングリスト運営について
- ・会報について

会報43号の発行

平成19年9月20日発行

総会報告、研修会開催案内他

### 2. 研修会開催

日 時：平成19年10月19日(金)

場 所：東京ガーデンパレス

テーマ：「認証評価時代の一般開放について考える」

講 演：

#### ①加藤 好郎氏（慶應義塾大学）

「これからの大学図書館経営とは  
—一般公開の視点から—」

#### ②瀬沼 克彰氏

（全日本大学開放推進機構）

「社会貢献としての大学開放」

#### ③富田 健市氏（筑波大学）

「国大から見た図書館の一般開放と  
情報公開法」

参加者：40名

講演内容：

#### ①「これからの大学図書館経営とは —一般公開の視点から—」

1. 大学の使命、私立大学の現状
2. 認証評価とは
3. 大学（図書館）評価いろいろ
4. 大学図書館の一般公開（賛成論、  
反対論）
5. 米国の大学図書館の一般公開の現  
状
6. 日本の大学図書館における一般公  
開のメリット
7. 慶應義塾図書館1990年代の改革
8. 大学図書館が抱えている問題
9. 大学図書館改革7つの戦略
10. 図書館経営の基本原則
11. 慶應義塾の社会貢献



## ②「社会貢献としての大学開放」

1. 社会貢献活動
  - \* 欧米の場合
  - \* 日本の場合
2. 公開講座の発展段階
  - \* 公開講座の発展段階
  - \* 日本の公開講座の発展段階
3. ハードウェアの改革
  - \* サテライト教室の開設
  - \* ハードの問題点
4. ソフト面の改革
  - \* 管理運営対策
  - \* 講座の企画
  - \* 受講者の募集、広報、宣伝
  - \* 運営
5. 大学の地域貢献と生涯学習
  - \* 地域貢献の遅れ
  - \* 施設の開放
  - \* 人材の派遣、育成
  - \* 機会、事業提供
  - \* これからの対応

## 参考資料…

- ① アメリカの最新動向
- ② 新しい学びの世界 生涯学習10年/下 望ましい未来は…行政と民間、関連して  
(98.08.29毎日新聞朝刊)
- ③ 各種審議会答申等における大学開放の推進に関する提言等  
(抜粋)

## ③「国大から見た図書館の一般開放と情報公開法」

1. 情報公開法以前の一般開放への取り組み
  - \* 大学図書館職員長期研修講義要綱から
2. 情報公開法

3. 情報公開法への対応 (平成13年)
4. 情報公開法への対応(再編、統合)
5. 情報公開法への対応 (法人化)
6. 中期目標・中期計画
7. 大学評価と社会連携



[関東・甲信越地区]

## 〈東海・北陸地区〉

平成19年度総大会・情報交換会・研修会  
《総大会》

日 時：平成19年9月27日(木)  
13:30～16:50  
場 所：金沢全日空ホテル  
出 席：13館 17名  
(委任状提出館：10館)



## 〈総 会〉

- 議 題：①東海・北陸地区加盟館の現状  
 ②平成19年度役員校紹介  
 ③平成18年度事業報告  
 ④平成18年度決算報告  
 ⑤監査報告  
 ⑥平成19年度事業計画（案）について  
 ⑦平成19年度収支予算（案）について  
 ⑧会長校輪番について  
 ⑨幹事校輪番について  
 ⑩平成20年度会長校および地区幹事校の確認  
 ⑪全国研修会について  
 ⑫『短期大学図書館研究』に関する当地区提案への本部回答報告  
 ⑬各館の現状報告  
 ⑭平成20年度会長校挨拶  
 [中日本自動車短期大学]

## 〈講演会〉

- 演 題：「短期大学図書館サービスの課題」  
 講 師：高島涼子氏  
 （北陸学院短期大学教授・ヘッセル記念図書館長）

## 《情報交換会》

- 日 時：平成19年9月27日(木)  
 17:00～19:00  
 場 所：金沢全日空ホテル  
 出 席：12館 16名

## 《研修会》

- 日 時：平成19年9月28日(金)  
 9:45～14:30  
 場 所：金沢21世紀美術館  
 出 席：12館 16名

## 〈施設見学〉

金沢21世紀美術館  
 アートライブラリー、研究資料室ほか

## 〈講 演〉

演 題：「美術館が街を変える」  
 講 師：蓑 豊氏  
 （金沢21世紀美術館特任館長）

## 〈見 学〉

パッション・コンプレックス展



[東海・北陸地区]

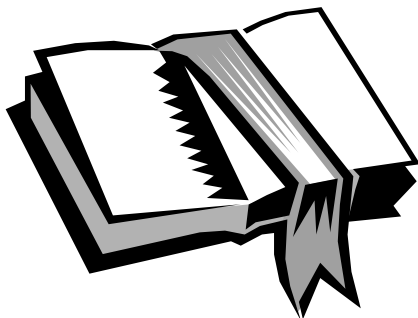
## 平成19年度第2回幹事会

- 日 時：平成19年11月16日(金)  
12:00～14:00
- 場 所：アパホテル 金沢駅前
- 出 席：5館 8名
- 議 題：①臨時全国理事会報告  
②平成19年度総大会・研修会反省について  
③平成20年度役員校について  
④平成20年度総大会・研修会実施について  
⑤平成20年度全国研修会について  
⑥その他

### 〈近畿地区〉

#### 1. 研修会

- ①平成19年度 第2回
- 日 時：平成19年8月28日(火)  
13:30～(自由解散)
- 場 所：国立国会図書館関西館
- 出席者：16館(近畿地区15館と他地区1館) 23名
- 内 容：見学研修



〔近畿地区〕

#### ②平成19年度 第3回

- 日 時：平成19年11月21日(水)  
9:30～17:30  
22日(木) 9:30～16:45
- 場 所：大阪市立大学学術情報総合センター(杉本キャンパス)
- 出席者：8館 8名
- 内 容：大学図書館近畿  
イニシアティブ中級研修
- テーマ：大学図書館における広報戦略と情報発信—ホームページ、広報誌、利用案内…あなたの図書館は大丈夫ですか？

#### 〈一日目〉

- 講演1：『図書館の広報戦略—「ターゲットをしばる！」と「広くゆるやかに」の共存—』
- 講 師：木下 みゆき  
(大阪府立女性総合センター)

- 講演2：『司書職サバイバルのためのイメージ戦略—専門性を訴求する5つのポイント—』

- 講 師：仁上 幸治  
(早稲田大学図書館)

講演3：『図書館広報とインターネット—CA Portalの事例を中心に—』

講師：村上 浩介  
(国立国会図書館関西館)

パネルトーク：

『大学図書館における広報戦略と情報発信の新たな展開』

コーディネーター：

大島 英穂 (立命館大学図書館)

パネリスト：

木下みゆき、仁上幸治、村上浩介

見学会：大阪市立大学学術情報総合センター

〈二日目〉

事例報告1：『館報等広報誌』

報告者：

飯島 祐子 (神戸市外国語大学学術情報センター)

事例報告2：『利用ガイド』

報告者：

吉田 弘子 (京都大学人間・環境学  
研究科総合人間学部図書館)

事例報告3：『ホームページ』

報告者：

高井 響 (立命館大学図書館)

講義：『コミュニケーションのための伝える技術』

講師：池田定博 (株式会社電通)

班別演習：

池田定博、高木大輔 (株式会社電通)

## 2. 幹事会

①平成19年度 第2回

日時：平成19年7月23日(月)

場所：大阪キリスト教短期大学図書館

出席者：4館 4名

議題：・第二回研修会について  
・臨時全国理事会について  
・加盟館名簿について  
・交通費の変更について  
・物品購入について  
・輪番制について  
・その他

②平成19年度 第3回

日時：平成19年8月28日(火)

場所：国立国会図書館関西館

参加者：4館 4名

議題：・第二回研修会について

③平成19年度 第4回

日時：平成19年10月30日(火)

場所：大阪キリスト教短期大学図書館

参加者：4館 5名

議題：・第三回研修会について  
・臨時全国理事会について  
・来年度の計画について  
・輪番制について  
・その他

## 〈中国・四国地区〉

### 1. 2007年度全国理事会・総会・ 30周年記念式典

日 時：2007年5月17日(木)～18日(金)  
13:30～17:00

場 所：東京ガーデンパレス

出席者：地区理事（全国理事会のみ）・  
事務担当者 計2名

### 2. 2007年度地区協議会第1回役員会

日 時：2007年6月1日(金)  
16:00～17:00

場 所：松山短期大学図書館

議 題：①2006（平成18）年度事業報告  
②2006（平成18）年度決算報告・  
監査報告  
③2007（平成19）年度事業計画  
（案）  
④2007（平成19）年度予算（案）  
⑤役員校のローテーションにつ  
いて

出席者：会長館5名、幹事館1名、監査館  
1名

### 3. 私立短期大学図書館協議会中国・四国地 区の役員校についてアンケート依頼 2007年6月5日付

### 4. 2007年度地区協議会第2回役員会

日 時：2007年10月11日(木)  
11:00～11:30

場 所：聖カタリナ大学短期大学部  
附属図書館

議 題：①第22回地区協議会総会・研修会  
の最終確認について  
②その他

出席者：会長館5名、幹事館1名、監査館  
1名

### 5. 第22回地区協議会総会・研修会

#### ①総 会

日 時：2007年10月11日(木)  
13:00～17:45

場 所：聖カタリナ大学社会福祉学部  
1号館4階 142番講義室

出席者：12館 18名

議 題：①2006（平成18）年度事業報告  
②2006（平成18）年度決算報告・  
監査報告  
③2007（平成19）年度事業計画  
（案）  
④2007（平成19）年度予算（案）  
⑤役員校のローテーションにつ  
いて

#### ②研修会

研修会1：講演

講 師：玉井 建三氏

（聖カタリナ大学社会福祉学  
部教授）

テ ー マ：「日本の地域設定と地名」

研修会2：見学研修

（於：聖カタリナホール）

講 師：西山 洋美氏

（聖カタリナ大学短期大学部  
教授）

テ ー マ：パイプオルガン小演奏会とパ  
イプオルガンの構造について

## ③見学会

日 時：2007年10月12日(金)

9:00～12:00

見学会出席者：10名

見学先：①松山城

②坂の上の雲ミュージアム

③万翠荘・愚陀仏庵



[中国・四国地区]

## 6. 2007年度臨時全国理事会

日 時：2007年10月31日(水)

13:30～17:00

場 所：東京ガーデンパレス

出席者：事務担当者 1名出席

## 7. 2007年度地区協議会第3回役員会

日 時：2008年3月中旬(予定)

場 所：松山短期大学図書館

議 題：①2007(平成19)年度事業報告(案)

②2007(平成19)年度決算報告・  
監査報告(案)③次期役員校への引継ぎ事項の確  
認について

## 8. 「私短図中・四国ニュース」の発行

(予定)

第31号・32号合併号

2008年3月下旬発行(予定)

## 〈九州地区〉

## 平成19年度夏期研修会

日 時：平成19年8月3日(金)

場 所：クローバープラザ

参 加：13館 16名

研修内容：

## 第1部

講 演：『短期大学女子のメンタルヘル  
スと読書』

講 師：廣 梅芳

(臨床心理士・心理学博士)

(論稿は、「短期大学図書館研  
究」第27号に掲載)

## 第2部

図書館業務に関する取り組みと課題  
(フリーディスカッション)各テーマについてざっくばらんな雰  
囲気の中で、各館の工夫を凝らした取  
組みの実践報告が行われた。

## 1. 利用促進について

- ・アンケート調査で利用者のニーズを把握し対処
- ・学生の委員による推薦図書、コーナー作り
- ・図書返却時に抽選(利用促進と延滞防止対策)
- ・レファレンスツールを利用した課題クイズ(司書が指導、景品付き)
- ・教員に協力を要請しレポート課題提出
- ・資料のディスプレイを工夫
- ・教員からの起案資料を受け入れ後連絡し学生への紹介を依頼

## 2. 利用者のマナーについて

- ・書き込みなどは返却時に確認しその場で注意。延滞時のペナルティは延滞1～3日で10分間、3日から1週間で20分間の図書館掃除を科す。
- ・各学科の図書委員の教員を通じてアドバイザーに指導を依頼。

## 3. 広報活動について

- ・図書館だよりの発行
- ・学生による委員会活動、ボランティア活動（アンケート調査・図書館だよりの原稿募集および配布・館内清掃・展示・週及入力など）

## 4. 第三者評価対策について

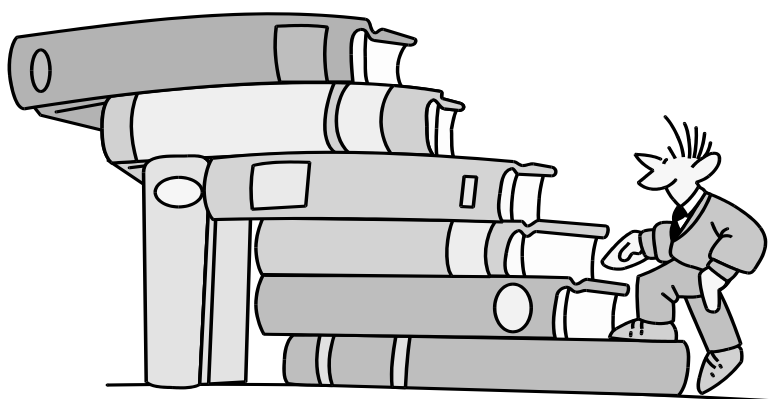
- ・評価基準項目を年度目標に取り入れ目標達成に取り組んでいった結果、自ずと達成できた。
- ・学生に対する利用者サービスについての取り組みをアピールする。
- ・現状をありのままに報告し、課題に対する今後の改善策を具体化して提示する。
- ・評価委員に対しての説明は、基本的には館長がおこなうが、必要な場合は司書が補足する。

## 5. 他大学・機関の紀要の保管期間について

- ・すべて保管している。受入後10年のものは段ボール箱で保管（2000年）。1999年以降のものは配架。
- ・数年前に紀要を全部廃棄した。紀要の受け入れもストップ。
- ・2000年に10年保存を決定し全廃の予定。



[九州地区]



## 平成20年度全国研修会の お知らせ

平成20年度全国研修会の開催日時・場所が決定しましたのでお知らせさせていただきます。現場の経験も豊富で気さくな講師とともに日頃気になっている問題を話しあいましょう。

### 平成20年度全国研修会

日時 平成20年9月4日(木)・5日(金)

場所 名古屋ガーデンパレス

統一テーマ

「これからどうする—

図書館の気がかりな問題を考えよう—」

### 平成20年度全国研修会プログラム (案)

第1日目	内 容
12:30～	受付
13:00～	開会式
13:20～	講演① 地震災害と図書館 講演者：川口 淳氏
15:00～	休憩
15:20～	講演② 短期大学図書館の展望 講演者：高島 涼子氏
17:00～	委員長挨拶・連絡事項
17:30～	情報交換会
19:30	終了予定
第2日目	内 容
9:00～	受付
9:30～	分科会① 分科会②
12:00	昼食会 (地下食堂)
13:30～	見学会 (徳川美術館・蓬左文庫・ 徳川園) バスで移動
15:00	解散

尚、二日目に予定しております分科会は皆さんのご要望に応じ内容を決定したいと思っております。ご要望がございましたら下記の問い合わせ先までご連絡くださいませ。

問い合わせ先 研修会担当……………

桜花学園大学保育学部名古屋短期大学図書館

鈴木 (suzuki@nagoyacollege.ac.jp)

〒470-1193 愛知県豊明市栄町武侍48

TEL0562-97-1725 FAX0562-97-1703

## 編 集 後 記

◆今号は、臨時全国理事会の議事録を中心に、各地区の活動報告を掲載しました。どの地区も活発な活動が行われており、短大図書館にかける熱意が伝わってきます。臨時全国理事会では、短大図書館にとって逆風である現状を踏まえた率直な意見が交わされ、できるだけ加盟館、担当館の負担が軽減されるよう協議されている感じが感じられました。

さて、次号からはいよいよメールマガジンでの発行となります。お気づきの点やご意見等ありましたら、何でも結構ですのでお寄せ下さい。皆さんの寄稿をお待ちしております。

(山田 library@s-bunkyo.ac.jp)

◇会報第62号をお届けすることができました。作成にあたり事務局、各地区会長館、諸担当の皆様にはご協力いただきまして誠にありがとうございました。62号は臨時全国理事会記事録を中心に、各地区活動報告を掲載しました。各地区では充実した活動が行われているのを実感しました。次号よりメールマガジンでの発行を予定しております。今後とも皆様に全国と各地区の動きをお伝えしていきたいと思っております。ご意見等ございましたらお気軽にお寄せください。

(森宗 r-morimune@kun.ohs.ac.jp)